

◆基本コンセプト◆ 地域包括ケアシステム及び地域医療構想の趣旨を踏まえ、峡東医療圏としての課題解決に向けて、地域の多様な職種、関係機関・団体による取組みを推進する。

計画目的	I. 在宅医療・介護連携の推進	II. 救急医療体制の維持	III. 糖尿病の重症化予防																																																											
<p>圏域の課題</p> <p>往診・訪問診療が実施可能な医師が限られており、進展する高齢化に備え他の医療機関や介護関係者との日常的な連携体制の強化が必要である。</p> <p>(関連データ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>峡東</th> <th>山梨県</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>往診を実施している診療所・病院数(H27)</td> <td>31.1%</td> <td>31.0%</td> <td>厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対</td> </tr> <tr> <td>往診を受けた患者数(H27)</td> <td>934.1</td> <td>937.06</td> <td>厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対</td> </tr> <tr> <td>訪問診療を受けた患者数(H27)</td> <td>5,977.84</td> <td>3,506.42</td> <td>厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対</td> </tr> <tr> <td>高齢化率(H29→H37)</td> <td>30.4%→34.6%</td> <td>28.8%→32.5%</td> <td>H29山梨県高齢者福祉基礎調査</td> </tr> </tbody> </table>	項目	峡東	山梨県	備考	往診を実施している診療所・病院数(H27)	31.1%	31.0%	厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対	往診を受けた患者数(H27)	934.1	937.06	厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対	訪問診療を受けた患者数(H27)	5,977.84	3,506.42	厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対	高齢化率(H29→H37)	30.4%→34.6%	28.8%→32.5%	H29山梨県高齢者福祉基礎調査	<p>救急搬送数が増加傾向にある高齢者の問題や、在宅医の高齢化の中で、初期救急及び二次救急医療の確保と救急医療の円滑化を図る必要がある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>峡東</th> <th>山梨県</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初期救急医療施設数(H26)</td> <td>1.4</td> <td>1.6</td> <td>厚生労働省医療施設調査 人口10万対</td> </tr> <tr> <td>一般診療所の初期救急医療への参画率(H26)</td> <td>43.7%</td> <td>43.6%</td> <td>厚生労働省医療施設調査</td> </tr> <tr> <td>緊急入院患者における退院調整・支援の実施件数(H27)</td> <td>0</td> <td>5.8</td> <td>厚生労働省医療施設調査 人口10万対</td> </tr> </tbody> </table>	項目	峡東	山梨県	備考	初期救急医療施設数(H26)	1.4	1.6	厚生労働省医療施設調査 人口10万対	一般診療所の初期救急医療への参画率(H26)	43.7%	43.6%	厚生労働省医療施設調査	緊急入院患者における退院調整・支援の実施件数(H27)	0	5.8	厚生労働省医療施設調査 人口10万対	<p>糖尿病患者の重症化を予防するため、地域の関係者の連携による早期発見と早期治療に取り組む必要がある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>峡東</th> <th>山梨県</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国保被保険者 糖尿病受診率(H28)</td> <td>3.6</td> <td>3.45</td> <td>山梨県医療費データ(国保連)(H28)</td> </tr> <tr> <td>糖尿病内科の医師数(H26)</td> <td>3.5</td> <td>3.6</td> <td>厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師調査</td> </tr> <tr> <td>腎臓専門医数(H28)</td> <td>1.4</td> <td>3.6</td> <td>日本腎臓学会HP 人口10万対</td> </tr> <tr> <td>新規人工透析導入患者数(H27)</td> <td>26.2</td> <td>31.2</td> <td>厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対</td> </tr> <tr> <td>糖尿病透析予防指導の実施件数(H28)</td> <td>621.3</td> <td>1160.3</td> <td>厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対</td> </tr> </tbody> </table>	項目	峡東	山梨県	備考	国保被保険者 糖尿病受診率(H28)	3.6	3.45	山梨県医療費データ(国保連)(H28)	糖尿病内科の医師数(H26)	3.5	3.6	厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師調査	腎臓専門医数(H28)	1.4	3.6	日本腎臓学会HP 人口10万対	新規人工透析導入患者数(H27)	26.2	31.2	厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対	糖尿病透析予防指導の実施件数(H28)	621.3	1160.3	厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対
項目	峡東	山梨県	備考																																																											
往診を実施している診療所・病院数(H27)	31.1%	31.0%	厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対																																																											
往診を受けた患者数(H27)	934.1	937.06	厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対																																																											
訪問診療を受けた患者数(H27)	5,977.84	3,506.42	厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対																																																											
高齢化率(H29→H37)	30.4%→34.6%	28.8%→32.5%	H29山梨県高齢者福祉基礎調査																																																											
項目	峡東	山梨県	備考																																																											
初期救急医療施設数(H26)	1.4	1.6	厚生労働省医療施設調査 人口10万対																																																											
一般診療所の初期救急医療への参画率(H26)	43.7%	43.6%	厚生労働省医療施設調査																																																											
緊急入院患者における退院調整・支援の実施件数(H27)	0	5.8	厚生労働省医療施設調査 人口10万対																																																											
項目	峡東	山梨県	備考																																																											
国保被保険者 糖尿病受診率(H28)	3.6	3.45	山梨県医療費データ(国保連)(H28)																																																											
糖尿病内科の医師数(H26)	3.5	3.6	厚生労働省 医師・歯科医師・薬剤師調査																																																											
腎臓専門医数(H28)	1.4	3.6	日本腎臓学会HP 人口10万対																																																											
新規人工透析導入患者数(H27)	26.2	31.2	厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対																																																											
糖尿病透析予防指導の実施件数(H28)	621.3	1160.3	厚生労働省NDBナショナルデータベース 人口10万対																																																											
<p>県計画の位置付け</p> <p>第4章-第2節 「地域医療体制の整備」 第5章-第11節 「在宅医療」</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療提供体制の確保 在宅医療と介護連携推進 地域包括ケア体制の支援 	<p>第5章-第6節 「救急医療」</p> <ul style="list-style-type: none"> 初期救急医療体制の整備 二次救急医療体制の整備 	<p>第5章-第4節 「糖尿病」</p> <ul style="list-style-type: none"> 発症予防、重症化予防のための地域連携の推進 糖尿病性腎症の重症化予防 医療機能の分化・連携の推進 																																																												
<p>取組みの方向性</p> <p>(行動計画)</p> <p>1. 医療の機能分化・連携 <課題> 地域の在宅医療等のニーズに対応し、適切な医療・介護を持続的に受けられる体制の確保 <取組み方針> (1) 地域医療構想調整会議等による病床機能の調整</p> <p>2. 在宅医療の体制強化 <課題> 在宅医が継続して診療できる環境整備 <取組み方針> (1) 在宅医を支える協力体制の検討 (2) 在宅療養者の急変時の対応についての体制確保 (3) 在宅医療の体制強化のための検討会の開催</p> <p>3. 在宅等で看取りを行う体制の確保 <課題> 看取り等の終末期ケアに対応する体制の構築 <取組み方針> (1) 一般住民への看取りに対する普及啓発 (2) 介護施設等における看取りへの取組みの推進</p>	<p>1. 初期救急体制の維持 <課題> 開業医の高齢化による初期救急医療体制の脆弱化 <取組み方針> (1) 適正な救急医療利用についての普及啓発 (2) 圏域内の救急医療体制のあり方の検討</p> <p>2. 二次医療救急体制の確保 <課題> 継続した二次医療救急医療体制の確保 <取組み方針> (1) 救急車の適正利用の普及啓発 (2) 圏域内の救急医療体制のあり方の検討</p> <p>3. 高齢者の救急情報伝達の円滑化 <課題> 救急搬送時の本人情報の共有と伝達 <取組み方針> (1) 高齢者施設の救急対応マニュアルの活用と定着 (2) 在宅療養者の情報伝達方法の調査・検討</p>	<p>1. 糖尿病の重症化予防 <課題> 糖尿病患者が増加傾向にあり、重症化を予防する取り組みを一層推進する必要性 <取組み方針> (1) 健診受診率、保健指導率の向上 (2) かかりつけ医と市が連携した保健指導等の実施 (3) 一般医と専門医との連携強化の推進 (4) かかりつけ医と歯科医の連携の推進 (5) 重症化予防に向けての普及啓発</p>																																																												

